

生徒と保護者のための

週刊 かわら版

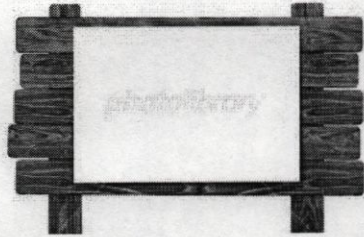


広げよう 掲示板の活用

多くの避難所では、お互いに助け合う気持ちをもって、「掲示板」が有効に活用されている。私たちの学校にも脱靴場付近に掲示板が登場した。

青少年赤十字研究推進校の取り組みの一つとして掲示板を設置した。青少年赤十字の研修(トレセン)は、「指図しない、指図されない」が基本である。欲しい情報は、自分で「気づき」に行くことである。そして、自分だけではできないことをみんなに呼びかけるための掲示板である。

赤十字の創始者アンリデーユナンは、戦争で負傷した人たちの救護の手助けや足りない物資について掲示板を使い訴えた。そして、それに賛同



先見コーナー

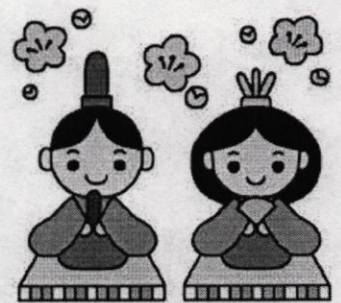
- 3/03(木)○学年末考査(~3/8)
- 3/09(水)○第8回自専攻科入学学力検査
- 3/12(土)○自専攻科新入生説明会
○国公立大学入試(後期)
- 3/14(月)○全校朝会 ⇒ 体育館へ 8:30 整列完了
- 3/15(火)○成績伝票提出日 ⇒ 全ての課題やノート大丈夫?
- 3/17(木)○進級判定会(午前授業)
- 3/18(金)○専攻科修了式
- 3/19(土)○新入生招集日
- 3/20(日)○春分の日
○自専科二級・三級整備士国家試
- 3/21(月)○振替休日
- 3/24(木)○修了式
- 3/25(金)○生徒振替休日(8/31の分)
- 4/06(水)○平成28年度始業式

した人が集まった。また、多くの避難所では掲示板が有効に使われ、お互いの生活に必要なこと、困って

いることなどの情報を共有し、生活の向上に一役買っている。最近では掲示板の代わりに、ラインやツイッターなどが使われてもいる。しかし、そこには多くの問題も発生している。この掲示板は登校時に必ず通る場所に設置されている。ぜひ活用して、その日の日程を自分の目で確認してほしい。それが「先見」であり、社会人として身に付けてほしいことである。情報を掲示する場合、ひとこと生徒会担当の先生に連絡してほしい。

赤十字百文字作文コンクール

赤十字百文字作文コンクールに本校からは876人の応募があった。第四回目のコンクールですが、歴代でも一校あたり最



かわら版【35号】は3月11日(金)発行予定です。

多くの応募数で、学校賞をいただいた。指導者協議会長賞も3年生が受賞。そのほかに多くの生徒が入賞、入選に選ばれた。賞状は修了式の日に授与する。

頭髪検査と写真撮影

生徒手帳、資格試験用、そして2年生については、就職履歴書用、進学の願書用の写真撮影を行う。一生を左右するかもしれない写真である。その前に頭髪検査を実施。3月2日~8日

担任による頭髪の指導 3月9日~14日 生徒指導部による頭髪検査と写真撮影

検査に合格した生徒だけ写真の撮影をする。期間中に撮影できなかった場合、各自で負担することになる。

編集後記

卒業式前に、卒業生の保護者の方がいらっしゃいました。「かわら版」に対するお礼のことばもいただきました。なかなか学校のことからわからない、明日のこと、来週のことからわからない。次に何をしたらいいのかわからない。かわら版がその悩み解決の手助けになったとのこと。学校ホームページ上のかわら版も活用していらっしゃること。そんなうれしいコメントをいただき、またやる気が出ました。

清流

三月三日は、桃の節句、雛(ひな)祭り。元々は、中国古代の上巳(じょうし)の節句。この日には、川で身を清め不浄を祓う(はらう)習慣があった。これが平安時代に日本に取り入れられ、紙で小さな人の形を作ってそれにけがれを移し、川や海に流して不浄を祓うようになった。この風習は、現在でも「流し雛」として残っている。(ウイキペディア)▼そして、もう一つ、耳の日でもある。日付のごろ合わせからきたものである。耳にまつわることを書いてみる。「なぜ耳はふたつ、口はひとつか?それは自分が話す倍だけ他人の話を聞かなければならないからだ」とはユダヤの格言である▼生徒間のトラブルの話も聞いていると、「言いたいことがあれば言えればいい」とか「本音で言っていない」とか聞く。でも、言いたいことをみんなが言えば、世の中、大変なことになりそうである▼「くさくさや」という字、たくさん集まった耳元でしゃべること、何かしら噂(うわさ)話が始まりそう。ここでクイズ、「目は四、鼻は九、口は三。耳はいくつ?」答えは兆(目は視覚、鼻は嗅(きゆう)覚、口は味覚、耳は聴(ちよう)覚だから)やっぱ、耳が大切ってことなんだなあ。